活動支援団体 審査会議 議事概要

1. **日時：**2025 年 11 月 20 日（木） 開会 13：00－閉会 16：00

2. **場所：**東京都千代田区内幸町 2 丁目 2 番 3 号日比谷国際ビル 314
JANPIA　事務所内　大会議室、Zoom

3. **審査委員（敬称略）**
・町井 則雄 株式会社シンカ 代表取締役社長〈議長〉
・米田 佐知子 子どもの未来サポートオフィス 代表
・山内 亮太 株式会社 ESCCA 代表取締役
・菅野 拓 大阪公立大学 大学院文学研究科 人間行動学専攻 准教授
・東郷 琴子 パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社
企業市民活動推進部 ソーシャルアクション推進課 課長
・田代 純一 MONOSASHI 代表
・審査事務局：JANPIA

4. **議題**
2025 年度活動支援団体の審査

5. **申請の状況**
20 事業

6. **議事の前提**
・ 審査委員は、公募要領に定める「選定基準」とともに、「選定配慮事項・優先選定」に留意し審査を行った。
・ 審査委員は審査会議に先立ち、事務局から送付された「申請書類」に基づいて手元審査を行い、審査の過程で生じた疑問については、審査委員にて分担し、各選定申請団体のヒアリングを行った。
・ 審査委員は手元審査・面談結果を受け、その結果を事業ごとにコメントとして整理し、審査会議に臨んだ。

7. **議事要旨**
審査委員 6 名の出席により、町井審査委員が議長を務め、審査を行った。 議事においては、各審査委員が事前に実施した手元審査の結果を踏まえたコメントを相互に確認しながら検討し、「JANPIA 理事会に対して、選定を推薦する事業」の選定を行った。
なお、審査委員へ選定申請団体名について事前に共有し、利益相反についての自己申告

があった事業については、当該団体の審査には加わらなかった。

〈利益相反自己申告の状況〉

・菅野 拓
　― 特定非営利活動法人 YNF
・米田 佐知子
　―公益財団法人パブリックリソース財団

審査

申請のあった事業について、審査を実施した審査委員全員が推薦すべきとする意見が多いものから検討を行った。

（1）JANPIA 理事会に対し推薦する事業：以下の 4 事業

以下の事業については、審査委員全員から推薦すべきとの意見があり、推薦することとした。

[民間公益活動を実施する担い手]

■ 認定 NPO 法人コミュニティ・サポートセンター神戸

以下の事業について、推薦すべきとの意見であったが、一部の委員からの指摘事項があり、改善に向けた期待事項を付す等により、推薦することとした。

[資金支援の担い手]

■ 公益財団法人パブリックリソース財団
作成した教材を社会の共有財産として活用・普及する方策を明確化するとともに、研修に加えメンタリング等の伴走支援を安定的に実施できる体制整備を期待します。これらを踏まえ、本プログラムが実効性をもって展開されることを期待します。

■ 一般社団法人全国コミュニティ財団協会
実施にあたっては、支援者間の目線合わせと機動的な事務局運営により、質の高い伴走支援を実現されることを期待します。また、本事業で得られる知見や機会を広く共有し、ソーシャルセクター全体へのインパクト創出につなげていただくことを期待します。

[民間公益活動を実施する担い手]

■ 公益社団法人日本サードセクター経営者協会
実施にあたっては、支援対象団体の状況に応じた柔軟な支援と、必要な人員体制の確保による適切な事業運営を期待します。あわせて、地域における中核人材の育成

と自立的な事業創出の基盤形成に寄与することを期待します。

（2）推薦を見送ることとなった事業：以下の 16 事業

以下の事業については、「選定基準」等に照らし、審査委員会としての推薦を見送ることとなった。

- 株式会社 PoliPoli
- 一般社団法人全国フードバンク推進協議会
- 一般社団法人公益信託推進イニシアチブ
- 特定非営利活動法人キッズドア
- 特定非営利活動法人ムラのミライ
- 特定非営利活動法人イシュープラスデザイン
- 一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター
- 特定非営利活動法人どりぃむスイッチ
- 認定特定非営利活動法人日本都市計画家協会
- 一般財団法人九州オープンイノベーションセンター
- 特定非営利活動法人困窮者支援ネットワーク
- 一般社団法人 Anchor
- 一般社団法人トライアングル協議会
- 特定非営利活動法人 YNF
- 社会福祉法人三股町社会福祉協議会
- 奄美ソーシャルビジネスオフィス合同会社

以上